

平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会社名 株式会社シード
 代表者 代表取締役社長 浦 壁 昌 広
 (コード番号 7743・東証二部)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 鎌田 清
 TEL 03-3813-1111 (大代表)

平成28年3月期 第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年5月12日付当社「平成27年3月期決算短信」において発表いたしました、平成28年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想（ともに連結・個別）の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想の修正

①連結第2四半期累計期間業績予想の修正

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	10,200	180	130	40	4.68 円
今回修正 (B)	10,452	357	329	156	18.28 円
増減額 (B - A)	252	177	199	116	—
増 減 率	2.5%	98.8%	153.6%	291.0%	—
参考：前年同期実績	9,015	242	220	106	12.42 円

②個別第2四半期累計期間業績予想の修正

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	9,500	220	180	94	10.99 円
今回修正 (B)	9,814	379	355	95	11.13 円
増減額 (B - A)	314	159	175	1	—
増 減 率	3.3%	72.5%	97.4%	1.3%	—
参考：前年同期実績	8,517	293	280	150	17.65 円

2. 平成28年3月期通期（連結・個別）業績予想の修正

①連結通期業績予想の修正

（単位：百万円※単位未満切捨て表示）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	21,000	620	500	245	28.64円
今回修正（B）	21,300	800	750	400	46.76円
増減額（B－A）	300	180	250	155	—
増減率	1.4%	29.0%	50.0%	63.3%	—
参考：前期実績	18,733	541	474	216	25.30円

②個別通期業績予想の修正

（単位：百万円※単位未満切捨て表示）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	19,500	620	520	270	31.56円
今回修正（B）	20,000	870	820	390	45.59円
増減額（B－A）	500	250	300	120	—
増減率	2.6%	40.3%	57.7%	44.4%	—
参考：前期実績	17,648	609	611	308	36.08円

3. 修正理由

〔個別〕

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、消費税特需による反動減の影響が解消され、コンタクトレンズ市場は回復基調にあります。このような市場環境をベースに、コンタクトレンズを中心として売上高が伸長しております。特に、主力カテゴリーである1日使い捨てコンタクト（ワンデーピュアうるおいプラスシリーズ）においては、遠近両用や乱視用といった、昨年度より注力しておりますスペック拡充施策や広告宣伝活動効果によって計画を上回ったため、売上高を9,814百万円（公表対比+314百万円）に修正いたします。

この、コンタクトレンズを中心とした売上高の伸長により、粗利益額も当初計画を上回る見込みです。

加えて、広告宣伝費の投下や売上増加に伴う物流コスト等の増加はありましたものの、研究開発費の投入時期が下期以降となった事案等もあり、営業利益、経常利益がそれぞれ当初予想を上回ることとなるため、上記のとおり修正いたします。また、純利益につきましては、海外子会社（シンガポール）の株式評価損を特別損失として約86百万円計上することとなり、結果として当初予想と同水準となる見込みです。

下期につきましては、当初の売上計画においても、乱視・遠近両用のコンタクトレンズを中心とした伸長を想定しており、概ね予定どおりに推移するものと判断し、第2四半期累計期間迄の進捗等を加味いたしまして、通期売上高を20,000百万円（公表対比+500百万円）と修正いたします。

利益につきましては、将来の競争力、収益力増強を見据えた新商品上市のための研究開発費等、先行投資要素を踏まえた開発費用が、上期からの期ずれ分も含め投下をする予定であるため、伸長幅は第2四半期累計期間より鈍化いたしますが、これらにより、通期の営業利益を870百万円（公表対比+250百万円）、経常利益を820百万円（公表対比+300百万円）、当期純利益を390百万円（公表対比+120百万円）にそれぞれ修正いたします。

[連結]

連結業績予想につきましては、個別の業績予想ベースに、各子会社の第2四半期累計期間迄の推移や、海外での販売状況ならびに国内小売市場における市況動向等を勘案した予想数値となっております。

【業績等の予想に関する注意事項】

当該資料に掲載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以 上